

開放感と一体感があたらしい。

「3100形（2両固定編成）」

5月15日（月）営業運転開始

箱根登山鉄道（本社：神奈川県小田原市、社長：府川光夫）では、新造車両である3100形（2両固定編成）の営業運転を2017年5月15日（月）より開始いたしました。2両固定編成の3100形「アレグラ号」には、新たな魅力が加わりました。

1、開放的な眺め・・・

連結部分の窓が大きくなり、車内からの眺めがより開放的に楽しめます。

2、座席数が増えました・・・

連結部分の運転席がなくなり、座席数が増え、より多くの方にお座りいただけます。

森と空に包まれた箱根の心地よさを新型アレグラ号でぜひご体感ください。



▲5月15日（月）より営業運転を開始した3100形